

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年02月17日

計画の名称	第2期 我が町くずまきの里山拓く道づくり												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	葛巻町												
計画の目標	葛巻町内の中心部と郊外山里との円滑なアクセスロードの確保により、住民が心地よく安心して暮らせる福祉の充実を図り、町に暮らす人と人をつなぐ道づくりを形成する。 また、歩きやすいまちなかの実現のため、人・車の動線を明確化することにより、安心・安全にまちなか周遊できる道路環境を形成する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	2,621	A	2,621	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	町道間及び国道道へのアクセスが円滑化するため道路改良率アップを図りたい。 町内における町道管理延長と道路改良済延長により道路改良率を算出する。 道路改良率 = 道路改良済延長(km) / 町道管理延長(km)	R2 71%	%	R6 73%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	葛巻町	直接	葛巻町	市町村道	改築	(2)葛巻浦子内線・浦子内工区	道路改良 L=0.5km	葛巻町						800	-	
	A01-002	道路	一般	葛巻町	直接	葛巻町	市町村道	改築	(1)茶屋場田子線・茶屋場～下町工区	道路改良 L=1.81km	葛巻町						980	-	
	A01-003	道路	一般	葛巻町	直接	葛巻町	市町村道	改築	(1)茶屋場田子線・下町～田子工区	道路改良 L=1.30km	葛巻町						200	-	
	A01-004	道路	一般	葛巻町	直接	葛巻町	市町村道	改築	(他)愛羅瀬線・小屋瀬工区	道路改良 L=0.50km	葛巻町						150	-	
	A01-005	道路	一般	葛巻町	直接	葛巻町	市町村道	改築	(他)役場線・下町工区	道路改良 L=0.08km	葛巻町						80	-	
	A01-006	道路	一般	葛巻町	直接	葛巻町	市町村道	改築	(他)廻立向線・渋谷地工区	道路改良 L=1.0km	葛巻町						100	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-007	道路	一般	葛巻町	直接	葛巻町	市町村道	改築	(他)追鍋線・栗山工区	道路改良 L=0.30km	葛巻町						40	-	
	A01-008	道路	一般	葛巻町	直接	葛巻町	市町村道	除雪	(1)椴ノ木土谷川線ほか2路線	道路除雪 L=1.94km	葛巻町						45	-	
	A01-009	道路	一般	葛巻町	直接	葛巻町	市町村道	改築	(他)野場川原線・田子工区	道路改良 L=0.045km	葛巻町						6	-	
	A01-010	道路	一般	葛巻町	直接	葛巻町	市町村道	改築	(1)下町田子線・下町工区	道路改良 L=0.4km	葛巻町						220	-	
												小計						2,621	
											合計						2,621		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 当町直営による実走測定	事後評価の実施時期 R8.2
	公表の方法 ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	整備事業を推進することができた。事業費配分の割合から計画通りの事業量を実施できなかった路線があった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	整備工事を行うことにより、車両及び歩行者の通行帯が確保され安全でストレスのない走行と安心して通行できる歩行空間が図られた。
特記事項（今後の方針等）	
計画の事業量に満たなかった路線については次期計画により実施する。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	73%
	最終実績値	65%
		計画の事業量に伴う要望国費に対する交付率が低かったことによる。